

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 3 月 8 日

事務事業名		水道料金徴収事務				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続		事務事業No. 040802000602	
		総合計画の施策名 0408 上水道の整備				単独/補助		070201	
政策体系	政策名	04	快適で潤いのある生活環境づくり			主要事業		所属課 水道課	
	施策名	08	上水道の整備			市長マニフェスト			
	基本事業名	02	上水道の安定経営			未来PJ事業		グループ 業務グループ	
						合併建設計画事業			
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	単年度繰返し (平成27年度~)		
	09	00	00	00	00	00	期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入		
法令根拠									

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
水道料金は、利用者からの使用開始届によって開栓し、使用水量の検針は奇数月に検針(2か月分)を行い料金を算定計算し、偶数月に請求している。水道使用中止時はその都度、検針を行い精算分として随時請求している。納期限までに納入が無い場合は、督促状を発送する。督促状を発送してもなお納付がない者に対し3月・2月には催告書を発送している。未納者には、給水停止予告通知書を発送後、給水停止を実行する。停止は、2期分(4か月)以上の滞納者を対象とし実施している。	①水道使用開始・中止の届出により、現地の開閉栓の作業・検針及びデータ入力 ②2か月毎に検針(委託)及び再検針(職員)により、水道料金の決定、納入通知書の発送・各金融機関への口座振替依頼 ③未納者への督促状の発送 ④宅内漏水による、水道料金の減免処理及びデータ入力 ⑤滞納整理(文書による催告・電話催告・訪問徴収・給水停止の実施等)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
納付催告に応じない未納者には、給水停止予告通知書を発送後、給水停止を実行する。停止は、2期分(4か月)以上の滞納者を対象とし実施している。	調定件数	件	74,066.00	74,177.00	74,177.00	74,177.00	74,177.00
	未納件数	件	5,138.00	5,053.00	5,053.00	5,053.00	5,053.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
水道使用者	水道使用戸数	戸	12,253.00	12,303.00	12,303.00	12,303.00	12,303.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
①適正な料金を算定する。 ②確実に料金を納入してもらう。	収納率	%	93.00	93.64	93.64	93.64	93.64
	口座振替利用率	%	85.00	83.88	83.88	83.88	83.88
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定総投入量
			県支出金	千円	0	0	0	0	0	
			地方債	千円	0	0	0	0	0	
			使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	0	0	
			一般財源	千円	16,255	16,080	16,503	16,503	16,503	
	事業費計(A)	千円	16,255	16,080	16,503	16,503	16,503			
	人件費	正規職員従事人数	人	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00		
述べ業務時間		時間	4,200.00	4,465.00	4,465.00	4,465.00	4,465.00			
人件費計(B)		千円	12,184	12,953	12,953	12,953	12,953			
トータルコスト(A)+(B)			千円	28,439	29,033	29,456	29,456	29,456		

事業費の内訳	27年度事業費 実績 (千円)				28年度事業費 予算 (千円)			
	11 需用費	2,831		11 需用費	2,924			
	12 役務費	3,679		12 役務費	3,992			
	13 委託料	8,481		13 委託料	8,498			
	14 使用料及び賃借料	1,089		14 使用料及び賃借料	1,089			
	合計		16,080	合計		16,503		

(4) 当該年度の実施内容

※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要事業</li> <li>・市長マニフェスト</li> <li>・未来PJ事業</li> <li>・合併建設計画事業</li> </ul>			

事務事業名	水道料金徴収事務	事務事業No.	40802000602	所属課	水道課
-------	----------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 水道使用者に安全で安心な水を安定的に供給 地方公営企業法により水道事業は、料金収入で水道事業の運営費を賄うことになっている。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? クレジットカード決済可否の問合せがあった。 電話での開栓及び閉栓も少数ある。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 水道料金の徴収率を上げることによって、施策の基本事業「上水道の安定経営」に結び付く。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 水道事業は、市町村が公営企業として経営するものであるため、市で行うことが妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 収納率向上のため、未納者への訪問や電話催告の強化による収納促進に努める。日中だけでなく、夜間に訪問等実施する。悪質な滞納者には、給水停止処分を実行する。法的な手続きを取る。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 水道事業料金徴収事務を廃止・休止することは、水道事業経営が成り立たなくなり、住民への水道水の安定的な供給もできなくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 下水道料金と水道料金を一緒に納付書発行・口座振替及び徴収事務も連携して実施している。公債権(市税等)やほかの私債権(市営住宅家賃等)との情報共有。各課で管理している債権を一括して管理・徴収する部署を設置する。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 最小限の方法をとっており削減はできない。委託しても委託料が高額である。民間への徴収業務の委託を検討したが、担当職員を減らした分の人件費では委託料が賄えないため水道事業単独では困難である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 平成19年度より、岩瀬・真壁・大和の料金体系及び加入金等は統一されているため費用負担は公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	収納率向上のため、未納者への訪問や電話催告の強化による収納促進に努める。アパート入居者の滞納者は、住民登録がなされていない為、退去されると追跡調査が出来ない。アパートの滞納者には、早急に給水停止を実施する。																		
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 民間委託した場合、委託料が高額であり、職員削減による人件費の抑制だけでは費用の削減ができない。(解決策: 近隣市町村と連携して委託する) 水道会計は、毎年欠損金(赤字)が出ている。 一般会計からの基準外繰入が必要になってくる。	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	成果	向上	コスト				削減	維持	増加	維持		○			低下			
成果	向上		コスト																
			削減	維持	増加														
	維持		○																
	低下																		
(6) 事務事業優先度評価結果																			
成果優先度評価結果																			
コスト削減優先度評価結果																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>